

2010年(平成22年)2月15日

# NEWS RELEASE



関西国際空港株式会社  
広報グループ TEL:072-455-2201

## 大韓航空 関空 = 済州線がデイリー運航へ

3月28日(日)より、大韓航空(KE)が関空 = 済州線の旅客便を、週6便から週7便のデイリー運航へ増便します。(政府認可申請中。詳細については別添大韓航空リリース資料をご参照ください)

韓国随一のリゾート地である済州島には韓国初のユネスコ世界自然遺産である火山島と溶岩洞窟群があり、またカジノやゴルフなどエンターテイメントも充実しております。今回の増便をきっかけに、ますます済州島への渡航需要の高まりが期待されます。

運航スケジュール等は下記のとおりです。

なお、ソウル = 関空 = グアム線については、このたびの増便にあわせて済州 = 関空 = グアム線となります。

### 記

運航スケジュール(2010年3月28日(日)～)

を付した曜日が増便

(往路) 関空 済州 KE734 便 月・火・**水**・木・金・土・日 (毎日運航)

関空発(9:10) 済州着(10:50)

(復路) 済州 関空 KE733 便 月・**火**・水・木・金・土・日 (毎日運航)

済州発(18:35) 関空着(20:05)

使用機材 B737-800

座席数 ビジネス8席、エコノミー141席、合計149席

以上



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

**夏期運航スケジュールを申請  
 ～ 仁川/新千歳線、済州/中部線 など増便 ～**

大韓航空は2月12日、2010年夏期運航スケジュール(3/28～10/30)を国土交通省に申請しました。地方路線が一部増便となり、日韓線の週間運航便数は最大221便\*で、前年同期の208便\*を上回ります。また供給座席数についても前年同期比で約3%増の計画です。(※自社定期および定期チャーター運航便数。コードシェア便は除く)

主な増便路線は下表のとおりで、特に仁川/新千歳線は9月より週10往復へ増便となり、新設される3往復に関しては新千歳を午前に出発するスケジュールで設定される為、日本からのお客様にとってより便利なフライトをご提供できるようになります。また関空/グアム直行便は路線編成が変更となり、昨年度まで仁川/関空/グアムで運航していたのが、済州/関空/グアムの経路となる為、便名が済州/関空線と同一のKE733/734に変更となります。

現在、中長距離路線で導入が進められている最新シート装備の航空機が、夏期スケジュールより成田/ロサンゼルス直行便で毎日運航します。人間工学に基づいた座席構造とゆとりのあるシートピッチで、快適性が一層高まった機内設備に改造されました。全クラスにAVOD(オンデマンド式エンターテインメントシステム)搭載のパーソナルモニターが備えられ、またプレステージクラスにはフルフラットシートが導入されているため、長時間のフライトもゆったりとお過ごしになれます。弊社の成田/ロサンゼルス直行便は同路線運航会社の中でロサンゼルスに最も朝早く到着するスケジュールですので、ご出張のお客様にも便利にご利用いただけます。

大韓航空は日本の16空港と韓国4空港(仁川・金浦・釜山・済州)を結ぶ25路線で最多の運航便数と供給座席数を誇り、また成田/ロサンゼルスおよび関空/グアム直行便を運航するなど、豊富なネットワークで、レジャーやビジネスのお客様に便利なスケジュールをご提供してまいります。

路線	便名	週間運航回数 / 機材		備考
		2010 夏期	2009 夏期	
仁川⇔新千歳	KE795/796	3回 / B777	—	・KE795/6便9月2日(木)より新設 KE795 仁川 17:45 新千歳 20:30 (火木日) KE796 新千歳 09:20 仁川 12:20 (月水金)
	KE765/766	7回 / A330	7回 / A330	・仁川⇔新千歳線としては週7便から 週10便へ増便
済州⇔中部	KE755/756	5回 / B737	3回 / A300	
済州⇔関空	KE733/734	7回 / B737	6回 / A300	
仁川⇔青森	KE767/768	4回 / B737	4回 / B737	・2009 冬期スケジュール対比 週3便 から週4便に増便

※ 上記は申請時のスケジュールで、予告なしに変更される場合もありますので、フライトをご利用の際はホームページなどで必ずご確認ください。

◇ 上記に関するお問い合わせ 大韓航空 旅客マーケティング 広報担当